

1月 休館日

開館時間10:00~18:00

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

月曜日が祝日の場合は火曜日が休館日になります。

回覧

12月28日(日)~1月5日(月)

年末年始のため休館になります。

12月24日(水)

クリスマスフェスティバル開催!

詳細は玉川村公民館インスタをチェック!

クックちゃん新聞

図書室コーナー紹介!

絵本コーナー

○「えほんのなかのくまたち」
絵本の中で活躍する、さまざまなくまの絵本を集めました。

一般書コーナー

○「ひとり時間をもっと豊かにする本」

○「みんなで楽しめる本」

あわただしい年末から、新しい年が始まるこの時期に。

ひとりの時間も、みんなで過ごす時間も楽しめる本をそろえました。

悲鳴 櫛木理宇著

サチは美しく利発な少女だった。だが彼女は誘拐され、何年も男に監禁された。教育を、青春を奪われ、子を産まれ……けれどようやく事件は発覚し、生還を果たす。しかしそれは新たな苦痛の始まりだった。旧弊な価値観のまま変化のない住人による嫌がらせや無理解に疲弊する彼女の元へこの骨が本物のサチだと白骨死体が送りつけられる——。重なる悪意の根幹に何があるのか。衝撃のミステリ。

恋に至る病 斜線堂有紀著

やがて150人以上の被害者を出し、日本中を震撼させる自殺教唆ゲーム『青い蝶』。

その主催者は誰からも好かれる女子高生・寄河景だった。

善良だったはずの彼女がいかにして化物へと姿を変えたのか——幼なじみの少年・宮嶺は、運命を狂わせた“最初の殺人”を回想し始める。

「世界が君を赦さなくても、僕だけは君の味方だから」

変わりゆく彼女に気づきながら、愛することをやめられかたった彼が辿り着く地獄とは?

斜線堂有紀が、暴走する愛と連鎖する悲劇を描く衝撃作!

「あづま号」から 本を借りました!

福島県立図書館の移動図書館車「あづま号」が来館し、約700冊の本をお借りしました。児童書から一般書まで、毎回さまざまなジャンルの本があり、幅広く読書を楽しんでいただけたらと思います。ぜひこの機会に図書室でお気に入りの一冊を見つけてください!

来年の5月まで貸出予定です!

まず良識をみじん切りにします 浅倉秋成著

隠し味に気付いたら、もう今までの生活には戻れない。世界にはまだ明らかになっていない秘密があります。正しい恨みの晴らし方とか、行列に並ぶ最良のタイミングとか、披露宴でやってはいけない余興とか、裏切り者に見える男が覗き込んだ深淵とか、あなたにもっともふさわしい名前とか——。ここに、そのヒントがあります。気付くも気付かないも、あなた次第です。

きのうのオレンジ 藤岡陽子著

弱音を吐かない人は、いつだってたったひとりで闘っている——。

笹本遼賀、33歳。都内のレストランで働きながら、人並みに、真面目に生きてきた。だが、胃の不調で受けた検査は予想外の結果——がんだった。どうして自分が? 絶望に襲われた時、弟の恭平から荷物が届く。それは遼賀が15歳の頃、故郷の山で遭難した時に履いていたオレンジ色の登山靴で……。「おれはまだ生きたい」懸命に前を向く遼賀と、彼を支える家族を通して誠実に生き、向き合った傑作長編。